

ボランティアを受け入れる農業者の方へ

ボランティアの中には初めて農作業される方もいらっしゃいます。活動を継続してもらえよう、安全に気持ちよく作業してもらうためのポイントをまとめたので参考にしてください。

※ボランティアの習熟度に応じて対応してください。

I 事前準備



心構え

- ・明るく笑顔でコミュニケーションを図ると良いでしょう。

作業環境

- ・園地の近隣のトイレや休憩・昼食をとるスペースを確認すると良いでしょう。
- ・施設内では、暑さ寒さなどを調整し、作業しやすい環境を作りましょう。

安全配慮と万が一の対策

- ・受け入れる農業者は、ボランティアの安全に十分に配慮してください。
- ・救急用の常備薬(包帯、消毒液、絆創膏、胃腸薬等)を用意すると良いでしょう。
- ・近隣で受診可能な医療機関の連絡先や休診日を把握しておくとう良いでしょう。
- ・万が一の場合を想定し、ボランティアが「ボランティア保険」に加入しているか確認しておくとう良いでしょう。

II 作業日の対応



作業説明

- ・目的と流れを伝え「何を、どの様にするのか」丁寧に説明すると良いでしょう。
- ・作業内容を理解できているか、確認すると良いでしょう。
- ・異なる指示を出すと混乱するので、指示する人を統一すると良いでしょう。
- ・失敗してしまっても、再度説明し、修正してあげましょう。

体調管理

- ・体調の変化に配慮し、休憩時間を設けましょう。熱中症対策等も忘れずに。

やりがいを感じてもらおう

- ・作業が進んだことへの感謝を伝えるとう良いでしょう。

注意事項

- ・一人きりで作業させないような心がけをお願いします。
- ・危険な場所(地盤が緩い等)や農業機械には近づかないように、説明しましょう。

【アルバイト等を雇用する農業者の方へ】
「始めて人を雇うときに雇用受入れガイドブック」を参考にしてください。



【問い合わせ】千葉県 農林水産部 担い手支援課 (043-223-2905)
または、お近くの農業事務所